

ニュープロジェクト・詩の授業 実施要項

(社)日本詩人クラブ 詩の授業実行委員会

① 目的

- 詩の授業を通して、詩の素晴らしさ、言葉のもつ大切さなどを知らせる。
- 詩の読まれていない現状を打開する一つとして、詩の愛好者の底辺を広げる。
- 詩の団体として、社会に貢献できる活動を行なう。

② 方法

小・中・高校に講師を派遣し、詩の授業（鑑賞・創作）、講演、研修会等を行なう。

③ 実施期間

平成 27 年 4 月より実施する。

④ 申し込み

「講師派遣申込書」により必要事項を記入し開催予定日の 2 ヶ月前までに太田理事長、または高山実行委員に送付する。

⑤ 広報活動

新聞（一般・教育）、詩関係雑誌、ホームページ、広報「詩界通信」その他。

⑥ その他

- 講師の授業にかかわる資料作成費、交通費等は、主催者が負担する。
- 授業、講演会、研修会の内容、案内、会場の準備等は、学校側が計画し、運営についても行なう。
- 授業は、それぞれの学習指導要領（国語科）の内容を踏まえて展開することを原則とする。
- 実施にあたっては、授業、講義の展開例（指導略案）を作成する。
- 派遣する講師については、実行委員会で決定し、「講師派遣決定書」を送付する。
- 実施後、授業者は「詩の授業報告書」を作成し、実行委員会に提出する。

● 講師（現在）

池田高明（神奈川県・小、中、高校）、武西良和（和歌山県・小学校）、加藤廣行（千葉県・小学校）、小野浩（埼玉県・小学校）、後藤基宗子（福島県・小学校）高山利三郎（茨城県・小、中学校）

※講師については、随時追加することとする。

● 詩の授業実行委員会

会長、理事長、担当理事、講師で構成する。

申し込み先

長尾雅樹理事長 〒146-0091 大田区鵜の木 3-22-1-105

高山利三郎実行委員 〒300-2647 つくば市手子生 1200-3

なお、申し込み書は、理事長まで請求または日本詩人クラブ HP からダウンロードしてください。
URL <http://homepage3.nifty.com/japan-poets-club/>